

九州半導体人材育成等コンソーシアム

「九州半導体サプライチェーンマップ」に更新に係る報告

2026.03.19

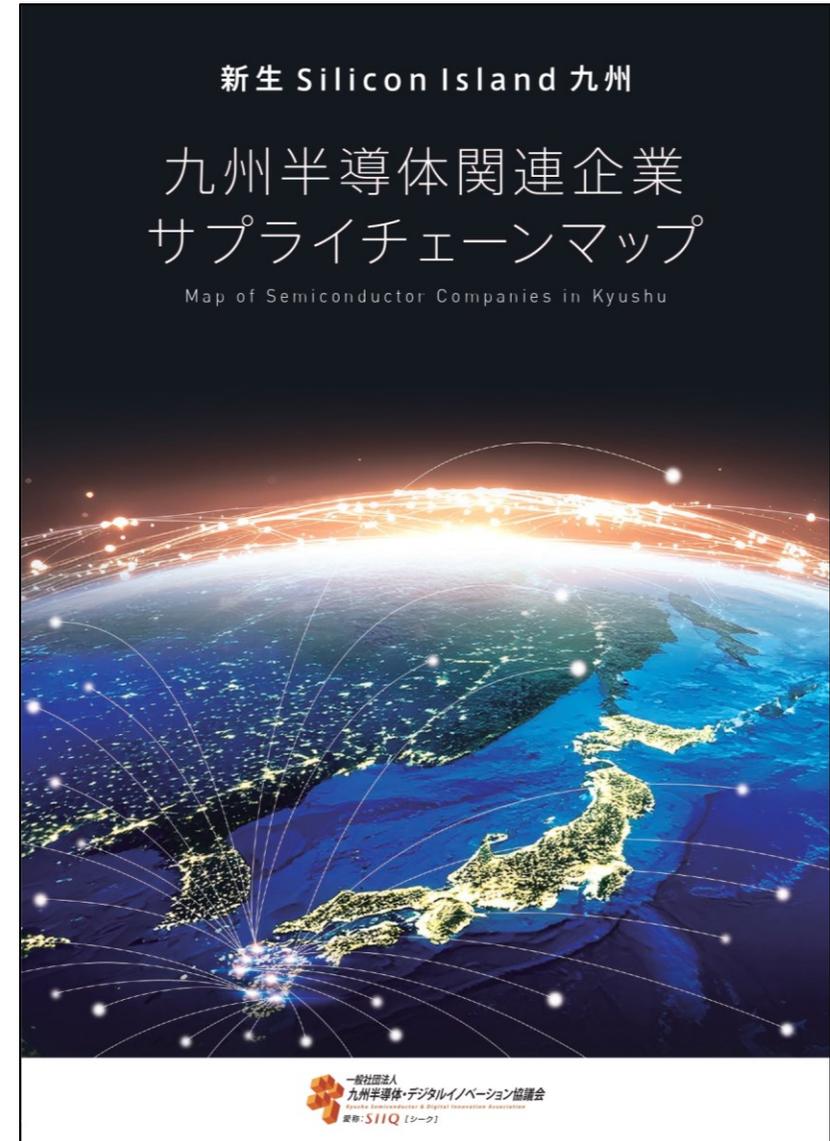
公益財団法人九州経済調査協会

報告の流れ

1. 九州半導体のサプライチェーンの変化とマップの更新
2. サプライチェーンマップ作成のフロー
3. サプライチェーンマップの構成
4. サプライチェーンマップの改定のポイント

九州半導体のサプライチェーンの変化とマップの更新

- 今回、「九州半導体関連企業サプライチェーンマップ」を更新した。
- 前回は2022年5月に改訂しているが、その後、JASMの本格稼働を契機として設備投資や関連企業の進出が相次ぎ、九州の半導体サプライチェーンは一層の広がりや厚みを見せている。
- こうした変化を踏まえ、本マップでは最新の情報をもとに企業構成や産業の広がりを整理した。
- 作成にあたっては多くの企業・関係機関の皆様にご協力を賜り、企業PRや取引先の新規開拓、さらには九州半導体産業の姿を広く発信する資料として取りまとめることができた。ここに深く感謝申し上げます。



サプライチェーンマップ作成のフロー

1. アンケートの実施

マップ更新にあたり、アンケート調査を実施しデータを更新。

- 調査期間:2025年8月7日(木)～2026年1月30日(金)
- 発送数:917通+α(Q-BASS参加企業経由で新規発送先あり)
- 聴取項目:所在地等の基本情報／主な業種／業種／主要製品
- 有効回答数:
405通(回答率44.2%)

2. 回答企業以外の掲載整理

- 移転・廃業による未着企業、半導体関連に関与していないとの回答企業、掲載拒否企業を除外
- 未回答企業のうち、前回調査掲載企業は、原則として前回情報を掲載
(業種カテゴリは今回の分類に合わせ当会にて整理)
- 小規模事業所の複数掲載依頼や、半導体との関連性が低いと考えられる企業については、利用者の使いやすさを考慮して掲載内容を整理

※本マップは九州に所在する半導体関連企業を網羅的に掲載したものではない

サプライチェーンマップの構成

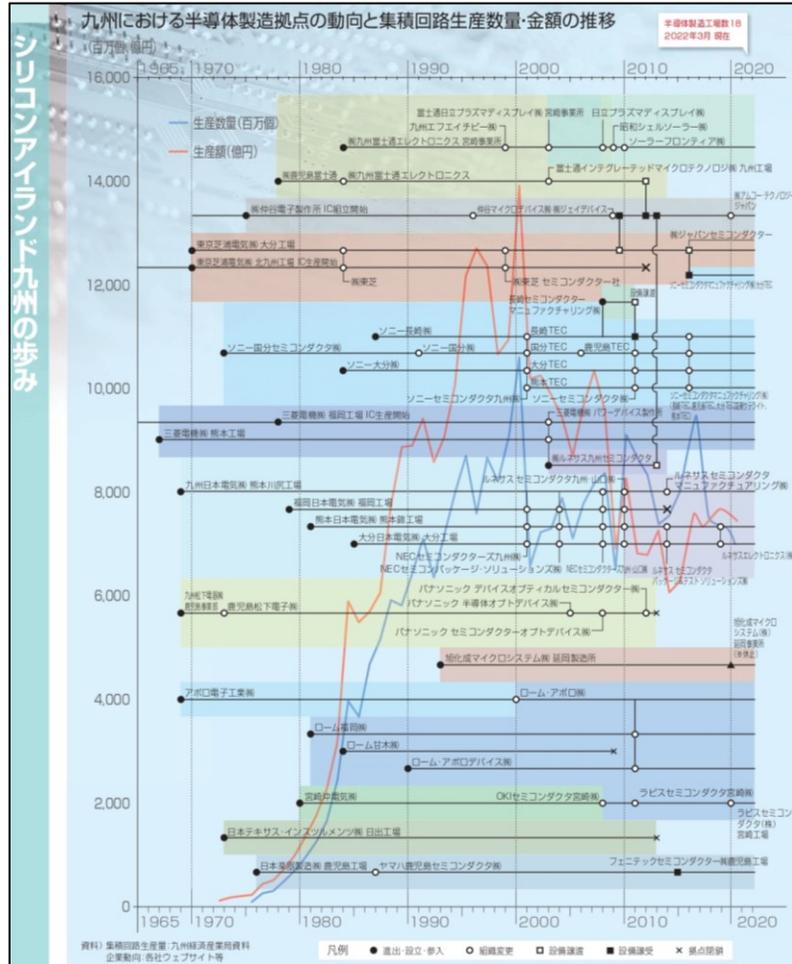
■ サプライチェーンマップは、以下の内容で構成した。

1. シリコンアイランド九州の歩み P1～P2
2. 規模拡大が進む主要企業 P3～P4
3. 九州半導体産業の構造、特性 P5～P6
4. 製造業工程別技術マップ P7～P22

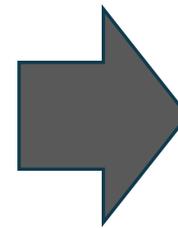
サプライチェーンマップの改定のポイント①

- ✓ 半導体製造拠点の年表を更新。
- ✓ より見やすくかつ分かりやすく把握できるよう、説明文を追加(共通)。

(2022年度版)

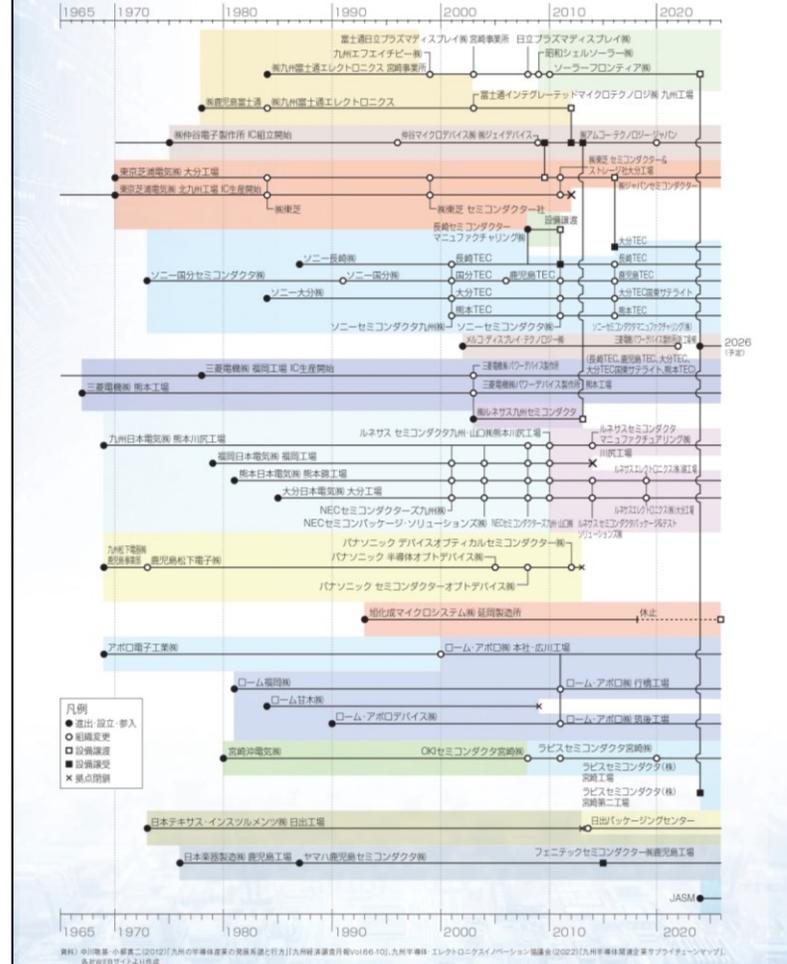


(2025年度版)



シリコンアイランド九州の歩み

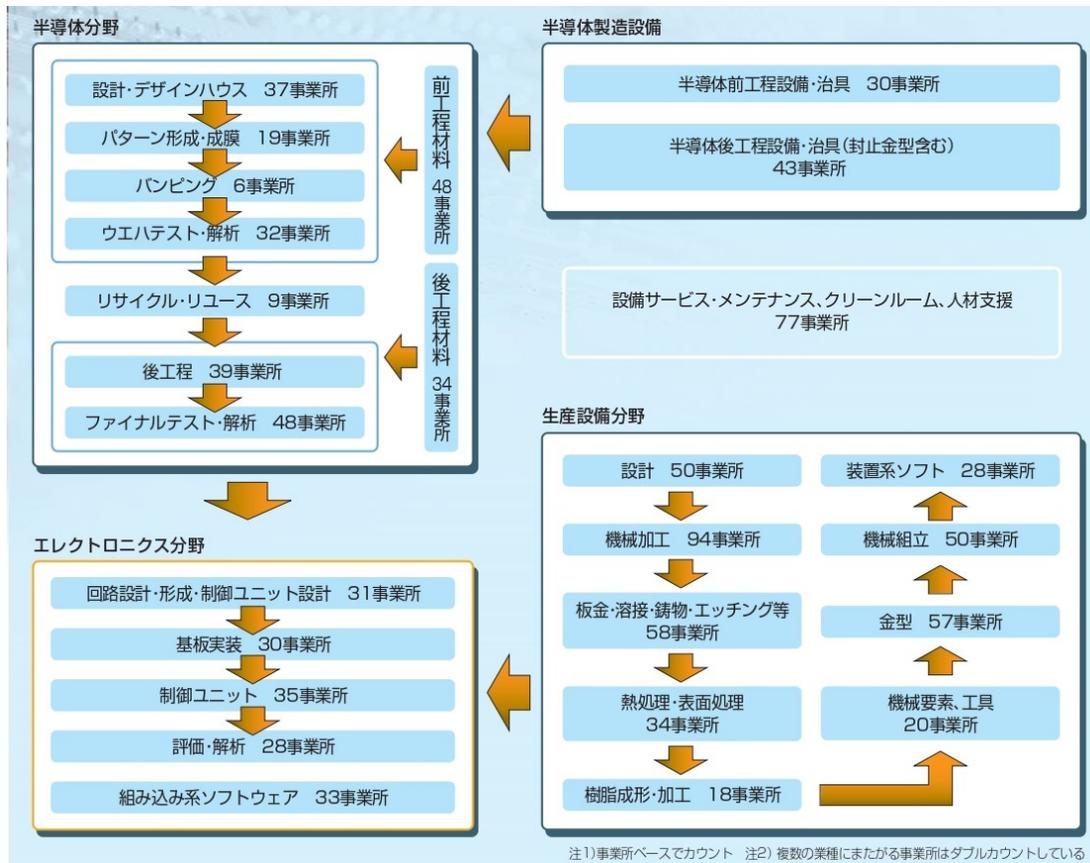
九州の半導体産業は、1970年代～1980年代にかけて、総合電機メーカーの製造拠点が進出することで成長を遂げた。その後、1990年代から2010年代前半にかけて、海外への生産拠点のシフト、生産品目の集中と転換が進んだことから、拠点閉鎖、設備譲渡、組織変更など、業界再編が進行した。2020年代は、国家戦略と連動した投資拡大が進んでおり、海外企業の進出、事業規模の拡大など九州の半導体産業は新しい局面を迎えている。



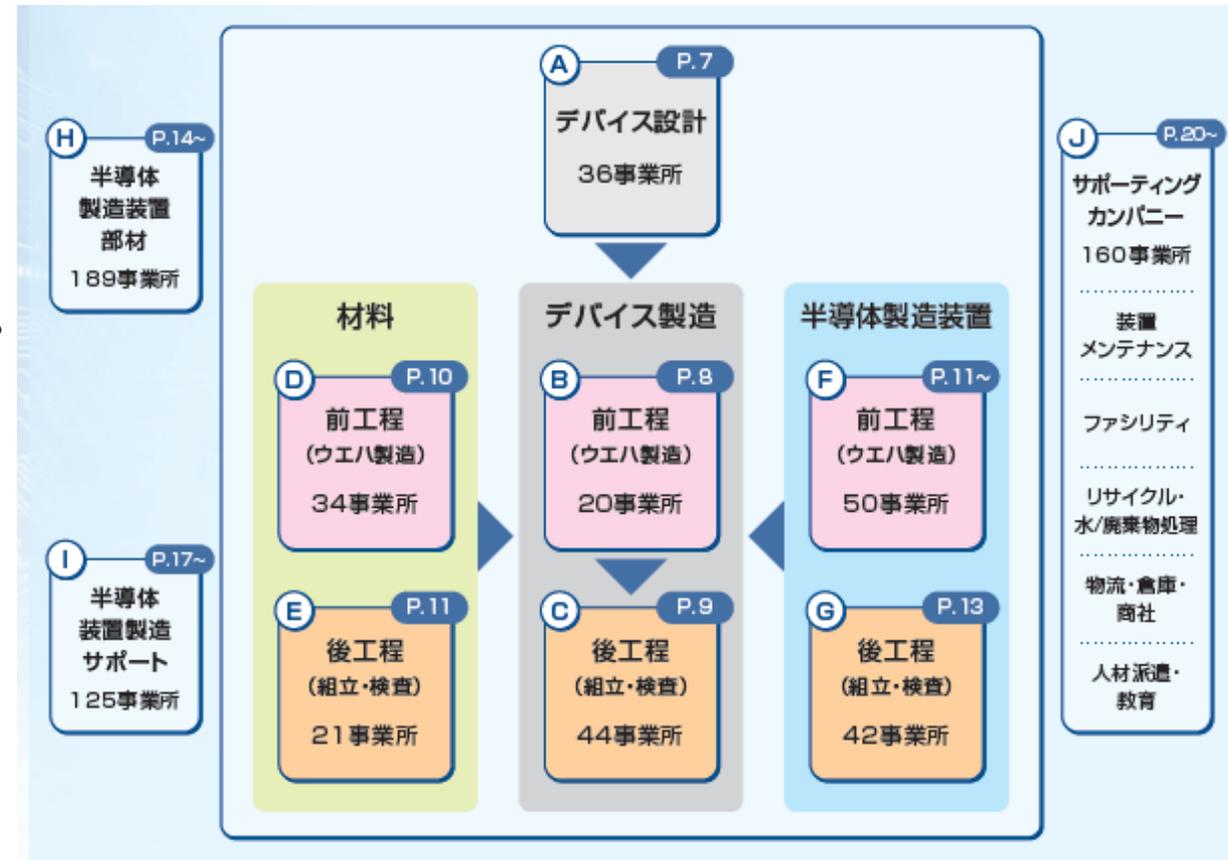
サプライチェーンマップの改定のポイント②

- ✓ 「利用しやすいマップ」を目指し、業種カテゴリを刷新。
- ✓ デバイス設計、デバイス製造、半導体製造装置、材料を中心として、半導体製造装置部材、製造サポート、サプライチェーンを支えるサポーティングカンパニー(物流、人材など)の業種に整理して掲載。

(2022年度版)



(2025年度版)



サプライチェーンマップの改定のポイント③

- ✓ 前回作成したマップでは、同一企業・事業所を複数分野に掲載していたため、延べ掲載数は988事業所(単体では563事業所)。ただし、工程別に同一企業が複数回掲載されることから、全体像が把握しづらいとの指摘もあった。
- ✓ そこで今回は、主要な業種を一つとしてカウントする方式に整理し、掲載事業所数は721事業所。なお、前回と同様の方法で計上した場合は1,771事業所。
- ✓ 単体事業所数ベースでは、前回から158事業所の増加。

各県別企業(本社・事業所)数

主要業種	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	総計
A. デバイス設計	25	0	2	4	3	2	0	36
B. デバイス製造(前工程)	5	0	1	5	4	2	3	20
C. デバイス製造(後工程)	13	2	2	12	11	1	3	44
D. 材料(前工程)	10	6	3	9	2	3	1	34
E. 材料(後工程)	10	3	0	4	0	1	3	21
F. 製造装置(前工程)	17	2	2	22	2	2	3	50
G. 製造装置(後工程)	14	2	0	9	12	1	4	42
H. 製造装置部材	70	16	5	39	21	20	18	189
I. 装置製造サポート	44	7	13	30	10	11	10	125
J. サポートカンパニー	96	1	8	27	18	4	6	160
総計	304	39	36	161	83	47	51	721

注1) 複数の事業分野にまたがる企業・事業所は主要な業種を一つとしてカウントしている。

注2) 2022年度版との比較結果を右記に掲載。

	2022年度版	2025年度版
本社・事業所数	563	721
業種数(重複計上)*2	988	1,771

*2) 複数の事業分野にまたがる企業・事業所を重複計上した場合の数。

前回掲載事業所数
(複数計上)

今回掲載事業所数
(単一計上)

※本マップは九州に所在する半導体関連企業を網羅的に掲載したものではない

マップ作成を通じた考察

- ✓ 九州の半導体関連企業は一般に約1,000社程度と言われているが、半導体関連企業の定義は、材料・装置メーカーに限定する場合から、物流・人材・金融などの関連サービス産業まで含める場合まで幅があり、整理方法によって企業数は変動する。
- ✓ 本マップでは、半導体サプライチェーン構造の把握を目的として整理を行い、九州に拠点を有する代表的企業721社を掲載している。例えば、九州に拠点を有していても小規模な営業所だけの企業や、半導体事業への関与度合いが限定的な企業については掲載していない場合がある。また、SIIQ(九州半導体・デジタルイノベーション協議会)に加盟している企業のうち、金融機関等についても本マップには含めていない。
- ✓ 産業の裾野は拡大しており、本マップは九州の半導体サプライチェーンを俯瞰的に理解するための代表的企業群を整理したものである。